

N関労いばらき

東日本NTT関連合同労働組合茨城支部
発行責任者:中村洋子 編集責任者:三宅敏之
〒300-0047 土浦市生田町6-30 三宅気付
電話 029-821-6664 FAX 029-821-6664



NTT東日本土浦営業所別館前でスト確認集会

07春闘勝利にむけ、東日本NTT
T関連合同労働組合は3月23日、
関東各地、4拠点、10名の仲間が
賃上げをはじめ、遠距離通勤の緩和
や家族の介護ができる勤務地への
配転、料金全国統廃合の撤回を求め
半日の拠点ストライキを行ないま
した。

茨城では、中村委員長が自らの職
場(料金回収担当)の統廃合と、そ
の具体的内容が未だ、組合に説明さ
れないことに抗議し指名ストに入
りました。

当日は、8時前から地域の仲間の
支援をうけ土浦営業所本館、別館前
にてスト突入のピラ配布、8時45
分より、場所を別館前に移し「スト
確認集会」を行ないました。



小峯副委員長の司会で始まっ
た確認集会は、三宅書記長の経過
報告に続き、私たちのスト突入に
駆けつけた仲間より激励の挨拶
をいただき、スト突入者である中
村委員長の決意表明(裏面参照)、
小峯副委員長の音頭でシユプレ
ヒコールを力強く行い、飯村副委
員長の団結ガンバローで締めく
くりました。

スト支援に参加してくれた仲間

- N関労中央本部
- N関労千葉支部
- 茨城ユニオン
- 通信労組
- 反行革内原地区共闘会議
- 丹羽支援共闘会議
- 京成労働組合組合員
- 新社会党茨城県本部
- 新社会党南総支部
- NTT労働組合組合員

ピラ配布に参加したTさんの感想

色々なところでピラの配布を
していますが、職場の人たちがみんな
ピラを受け取ってくれるのにびっ
くりしました。N関労に対する期待
の現われかもしれませんね。



ストライキ 決意表明



仲間の代表としてストに入った
中村委員長の決意表明

- ◆ 昨年9月、料金センターの東日本集約の提案を他労組では組合員に周知しました。その後、会社からも周知されました。(N関労にはいまだに会社からの説明がない)
- ◆ 提案内容は
電話受付センターの受付時間延長と
土・休日受付(新潟センターで3月から実施している)
- ◆ 料金センター業務は、東日本数箇所に集約され、各県にはわずかな社員が残り地域密着の料金の仕事をする。
- ◆ 料金担当者はBフレックス販売強化のため、営業部門へシフトする。
- ◆ 人員の扱いは、人事により実施する。

今回の合理化提案に対し、一緒に働いている料金の人たちは、提案されたら決定されたようなものという今までの状況もあり、反対とはなりません。

私自身もあきらめの気持ちがありません。ただ、仕事が変わり、職場が変わるといふ不安があります。

コピーもFAXも
満足にできなかった配転当時

土浦の番号情報営業課が委託化されたのは今から11年前です。その2・3年前からパート労働者が入ってきていました。採算が取れないという会社の理由で委託化され、交換手が社員から非正規雇用になり替えられました。配転先の営業推進へ初出勤のときは本当に緊張しました。顔も名前もまったく知らない男性の職場の管理部門は、仲間から切り離されたという思いでした。交換手の仕事しか出来なかったため、コピーもFAXも満足に出来ない状態でした。最初の1ヶ月、3ヶ月は本当に大変でした。

分からなくて涙がでてきてトイレに駆け込んだこともありました。何とか、余裕を持って働けると思うようになって、また合理化されてしまいました。営業推進が合理化されて今度は料金担当へ、料金のブロックも知らずカスタムも出来ず、仕事はまったく出来ませんでした。

仕事を教えてもらっている半年、1年間は大変でした。仕事を教わっている時は自分の意見を主張することは出来ませんでした。

料金職場が廃止されるのなら
退職再雇用に応じなかった

仕事を覚え人間関係を築き、自分の意見を主張できるようになるまでに、2・3年ばかりしました。いまは意識してミートイングで発言するようにしています。指紋認証システムが導入された時は、N関労の仲間と交流しパスワードに変更しました。賃金明細についても所得税の問題で自分の意見を主張し、紙ペーJで明細をもらっています。自分たちの働きやすい職場をめざして頑張っているところですが、今回、料金職場の合理化が提案されました。

50歳退職・再雇用制度導入時には、同じ勤務地と同じ仕事で約束されていたので、25%カットされる退職に感じました。約束されていたはずの職場が、たった4・5年で廃止されてしまいました。4・5年で廃止される職場だったら退職はしませんでした。50歳で退職させられたうえ、土浦の料金職場廃止は到底納得できるものではありません。

料金職場の合理化は、労働者を正規雇用から非正規雇用にかえる、更なるコスト削減攻撃です。私たちN関労は、社員から非正規雇用者に労働者を変え、労働者をさらに搾取する合理化に反対し、人間らしく働き続けられる職場を確保するために闘います。

みなさんのご支援に感謝いたします。

茨城支部 執行委員長 中村 洋子

半日スト突入も無事終わり、全労協 3.23 全労協統一行動に参加しての帰り、電車の中で丹羽支援共闘から送られた「檄」を見ていたら急に涙があふれました。仲間の温もりと団結は本当に私の財産です。ありがとうございました。



3.23 / 全労協統一行動(経団連会館前で)